

伊勢湾とともに20年 ～そして未来へ～



特定非営利活動法人
伊勢湾フォーラム

<https://isewanforum.org/>



古くは伊勢ノ海と言われ、島々も多く点在し、豊富な水産物と豊かな自然が生活を支え、名古屋港、四日市港などのみなとを結ぶ貨物輸送や人々の交流ルートとして重要な役割を果たしてきた伊勢湾です。しかしながら、近年の社会経済の発展に伴い、海岸の埋立等による臨海工業地帯の造成等により、白砂青松の海岸は姿を消し、海水浴や潮干狩り等レクリエーションの場なども減少してきました。

このような環境の変化に心を揺り動かされた、海洋スポーツ、ジャーナリスト、港湾・空港建設、観光、交通など、伊勢湾を舞台として各方面で活動し、仕事や遊びでお世話になった者たちが、伊勢湾に何らかの形で恩返しができればということで集い、2004(平成16年)年2月20日に「伊勢湾フォーラム」を設立し、活動を始めました。

設立後の5年ほどは、伊勢湾が持っている潜在的な魅力を「伊勢湾の宝」と称して再確認・再認識する活動を中心に、その後の5年は、活動の軸足を「伊勢湾の環境保全」に移して、地域の子供たちに干潟や浅場の役割などを学ぶ見学会や勉強会などを実施、その後は、中川運河の魅力発見や名古屋港のにぎわい創出など「美しく豊かな伊勢湾と活力あるみなとまちの実現」を目標に活動を進めているところです。



NPO伊勢湾フォーラム設立20周年前に活動の振り返りを一部のメンバーと共に



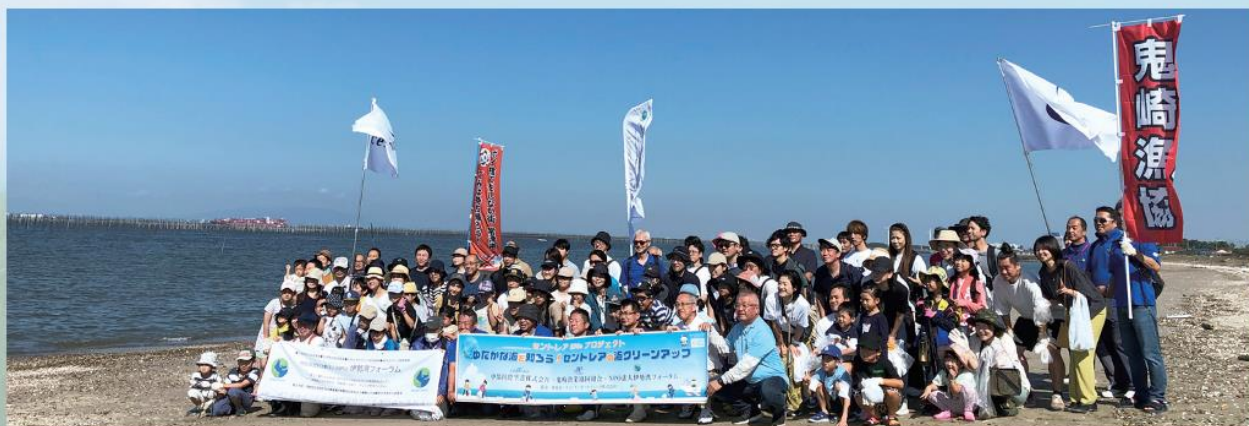
子どもたちへの環境学習
「海ごみを使用した環境工作教室」



豊かな海を守るための海岸清掃活動



地元の協力と中部国際空港㈱とNPO伊勢湾フォーラムの「豊かな伊勢湾の海を未来につなげていく活動」海につながる森づくり編



鬼崎漁業協同組合の協力と中部国際空港㈱とNPO伊勢湾フォーラムの「豊かな伊勢湾の海を未来につなげていく活動」海の清掃活動編